

新設計水冷・クランク室リードバルブエンジンを  
新設計デルタボックスフレームに搭載

『TZR125』

新発売について

昭和62年3月

当社では、時代の最先端を行くレーシースポーツとして新たに開発したヤマハ2サイクルスポーツ『TZR125』を4月5日より新発売いたします。

この『TZR125』は、新設計のYPVS装備の水冷・クランク室リードバルブ・単気筒エンジンを新設計のデルタボックスフレームに搭載した高性能なニューモデルで、すぐれた動力性能と剛性の高いフレームに調和するよう、サイズアップしたフロントタイヤと、リヤにはグリップ性にすぐれたワイドタイヤを採用し、コーナリングの安定性を高めるなど、走行性能の向上を図っています。

また、このモデルは、昭和60年11月に発売して以来好評の「TZR250」とシリーズを形成するものとして、エンジン部品の設計にあたっては共通のコンセプトを取り入れたほか、デザインの面ではレーサータイプのフェイエルタンク、マフラー、サイドカバー等を採用し、レーシーなスタイリングを強調、車格の面では、ヤングの体格に合わせると同時にビッグバイクドリームを十分に満足させる大型な車格としているのが大きな特長です。

## 記

名 称： ヤマハスポーツ「TZR125」

発 売 日： 昭和62年4月5日

標準現金価格： 310,000円

(北海道、沖縄、および離島を除く)

カラーリング： ホワイト／チャピィレッド

ファラウェーブルー

販 売 計 画： 3,000台(年間、国内)

## 開発の狙い

### ●新しい125ccスポーツの提案

125ccクラスの市場は、小規模ながら比較的安定した推移を見せていますが、ユーザーにはビギナー、女性、中高年層が多いのが特徴です。

『TZR125』は、レーシードレンドの最先端を狙ったニューモデルで、一昨年11月に発売して以来、高い人気を保っている「TZR250」と合わせて、“2サイクルのヤマハ”のイメージをさらに強めると同時に、“新しい125ccスポーツの提案”を行なうことによって、ヤング層に125ccを見直してもらおうとする意図をもって開発したものです。

とくにビッグバイクドリーム指向の小型二輪免許保有者や、スポーツ走行指向でありながら、保険料やイニシャルコストを考えて125ccに関心を寄せる人、あるいはSPレース出場を志す人などを主要ターゲットとしています。

『TZR125』は、経済的で実用性もあり、スポーツ走行を楽しめるポテンシャルを備えた125ccスポーツとして、125cc市場に新風を吹き込みます。

なおこのモデルは主として日本とヨーロッパに向けて販売されます。

## 主な特長

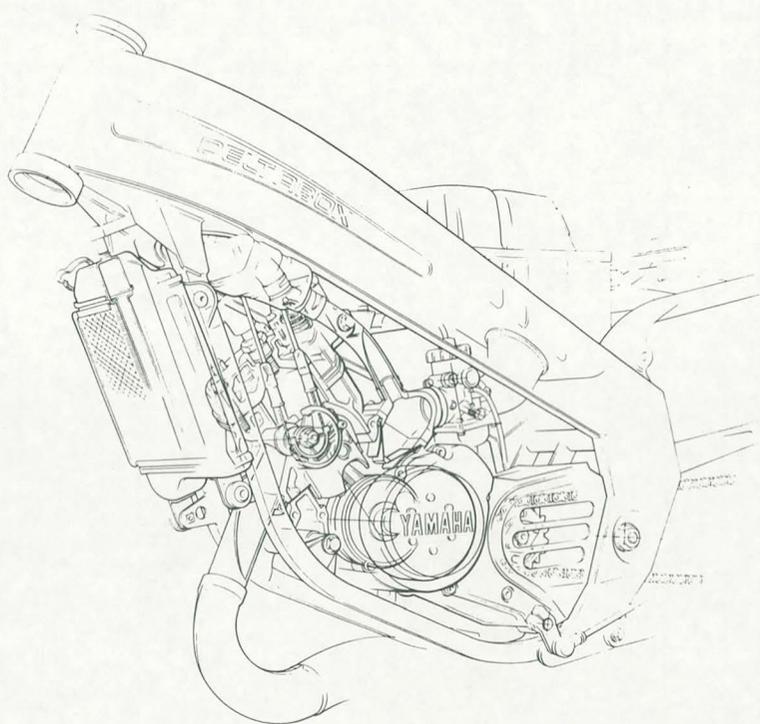
### 1. クランク室リードバルブ方式のニューエンジン

新設計の2サイクル、水冷、124cc、単気筒エンジンは、ワークスレーサー「YZR」や市販レーサー「TZ」と同様に、吸気系はクランク室リードバルブ方式とし、低速回転域から1万回転を越すピーク回転域まで、125ccトップクラスのゆとりあるパワーとトルクを確保、「TZR」の名にふさわしい強烈な加速フィーリングを味わえるものとなりました。

クランク室リードバルブ吸気は、キャブレターからの混合気が直接クランク室に吸入されること、吸気経路が短く、吸気孔も大型化が図れることなどから、吸気がスムーズで、効率アップを図りやすいという利点があります。

こうした特性を生かして、吸気量を大幅に増大し、高いレスポンスを得ているものです。

また、「TZR250」と同様、高回転域でもバルブ作動の追従性にすぐれた樹脂製リードバルブを採用しています。



## 2. 「TZR250」と共通の軽量なピストン回り

ピストン、ピストンリング、コンロッドは「TZR250」と共通で、軽量設計を生かしたスムーズな作動により、シャープな吹き上りで、すぐれたピックアップ特性を發揮します。

なお大端ベアリングには銀メッキを施し、耐久性を高めています。

エンジンには振動低減のために新設計の一軸バルンサーを内蔵、4点式のリジットマウントを可能としました。

## 3. パワージェット装備のVMキャブレター

キャブレターは定評のあるパワージェット装備のVMキャブレターで、高速回転域ではメインジェットのほかにパワージェットからも燃料を吐出させることで、エンジンが要求する最適濃度の混合気が得られ、低速域から高速域まで適正なキャブレションが実現できます。

また性能向上と騒音の低減を図って、4ℓの大容量エアクリーナーを採用しました。

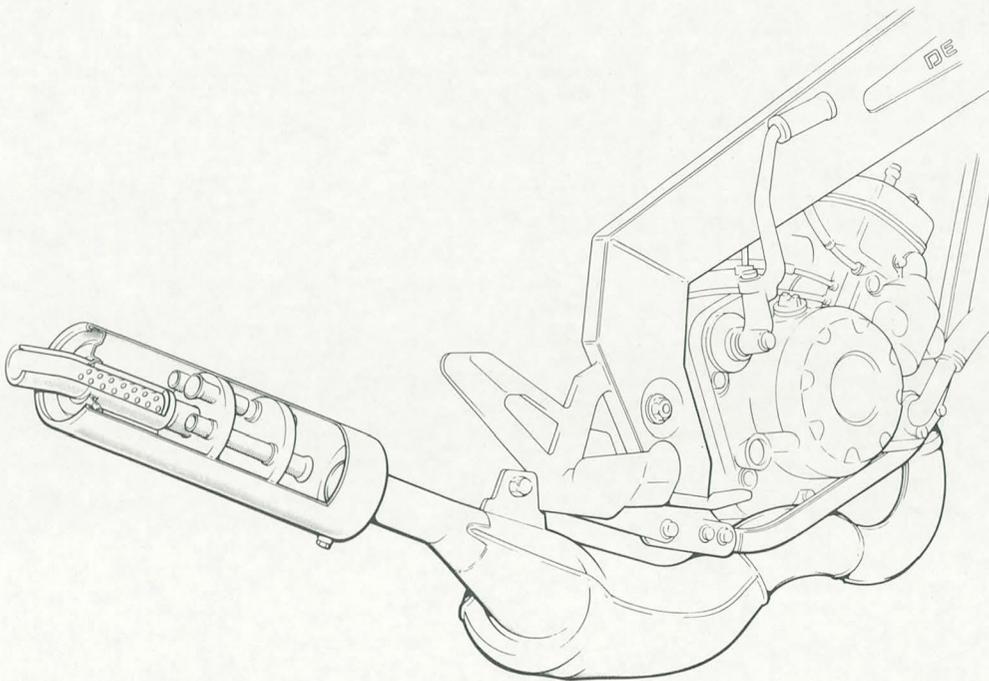
## 4. 効率のよい排気タイミングを確保するY P V S

排気系にはヤマハ独創のY P V S（ヤマハ・パワー・バルブ・システム）を装備、エンジンの点火回数を検知するマイクロコンピューターの指示に基づいて可変するバルブによって、排気タイミングをコントロールし、低速から高速まで回転数に応じた効率のよい排気タイミングを確保し、出力アップに貢献しています。

## 5. レーサータイプのチャンバー一体型マフラー

チャンバータイプのサイレンサーと一体型となっている新設計マフラーは、5つの膨張室を有する多段膨張反転式で、騒音の防止に効果を上げると同時に、動力性能の向上にも大きく寄与しています。

また、このマフラーは車体の真下を通す設計として、 $51^{\circ}$  という大きなバンク角を確保しています。



## 6. 大容量クラッチと6速ミッション

走行状況に応じて、効果的にパワーを引き出す6速トランスミッションを採用、またクラッチは一段上の「DT200R」と同じ大容量のものとし、パワフルでハードな走りに耐えられるものとしています。

## 7. サーモスタット装備の高効率水冷システム

エンジン冷却の水冷システムは、リザーバータンクを備えた密閉式クーリングシス

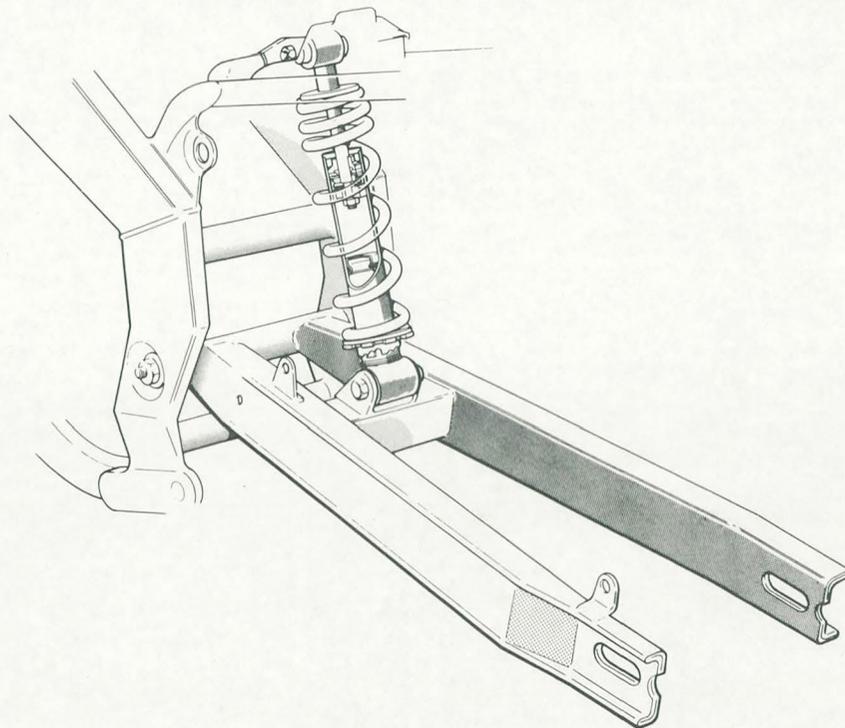
テムで、ラジエーターは軽量でコンパクトなアルミ製シングル・コア式を採用、またサーモスタットを装備し、オーバーヒートの防止を配慮したものとしています。

## 8. 新設計の軽量デルタボックスフレーム

フレームはワークスレーサー「YZR」のノウハウを受け継いだ新設計のスチール・デルタボックスフレームで、ねじれ剛性は従来のパイプフレームに比べ約70%アップと、大幅に向上させています。これによりパワフルな動力性能に見合った安定したコーナリングを可能としました。

## 9. ド・カルボンタイプの新設計モノクロスサスペンション

フロントフォークはインナーチューブ径33mmとサイズアップ、剛性を高めたほか、リヤサスペンションはド・カルボンタイプの新型モノクロスサスペンションを採用、ダンパーユニットはイニシャル調整付としてバランスのとれた前後クッションが



図れるものとし、1,350mmの長めのホイールベースと相まって、ストレートで、コーナリングで、パワフルな走りをしっかりと支えます。

角型断面のリヤアームはスチール製で、ピボット部にはニードルベアリングを採用し、結合剛性を高めると共に、作動をスムーズにさせています。

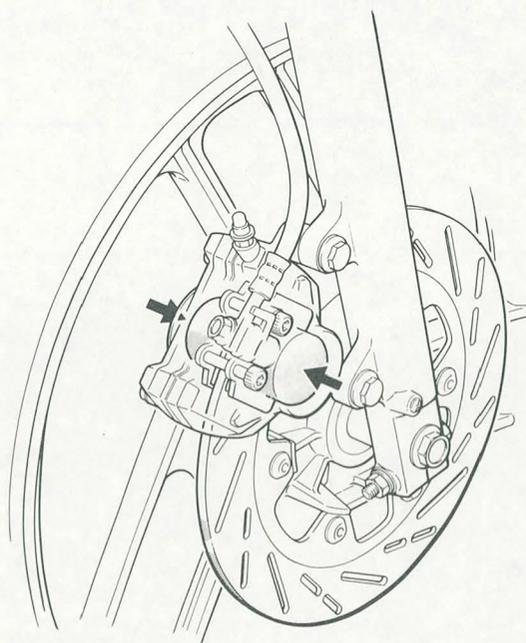
なおホイールトラベルはフロント140mm、リヤ100mmです。

#### 10. リヤに100/90-18タイヤを装着

フロント16インチ、リヤ18インチのキャストホイールにはニューパターンのタイヤを装着。タイヤは、フロント90/90-16、リヤ100/90-18とサイズアップして、コーナリング時のグリップ性を高めています。

#### 11. スロットッド・ディスクのフロントブレーキ

ブレーキはフロントが油圧式ディスク、リヤが機械式ドラムで、フロントには2ポ



ット対向ピストンキャリパーを装備したほか、ディスクプレートはスロットッドタイプとし、商品性を向上させています。

## 12. 足着き性を高めるシート回り形状

シート高は760mmですが、シートやサイドカバー左右の幅をスリムにつめた設計として、足着き性を向上させました。

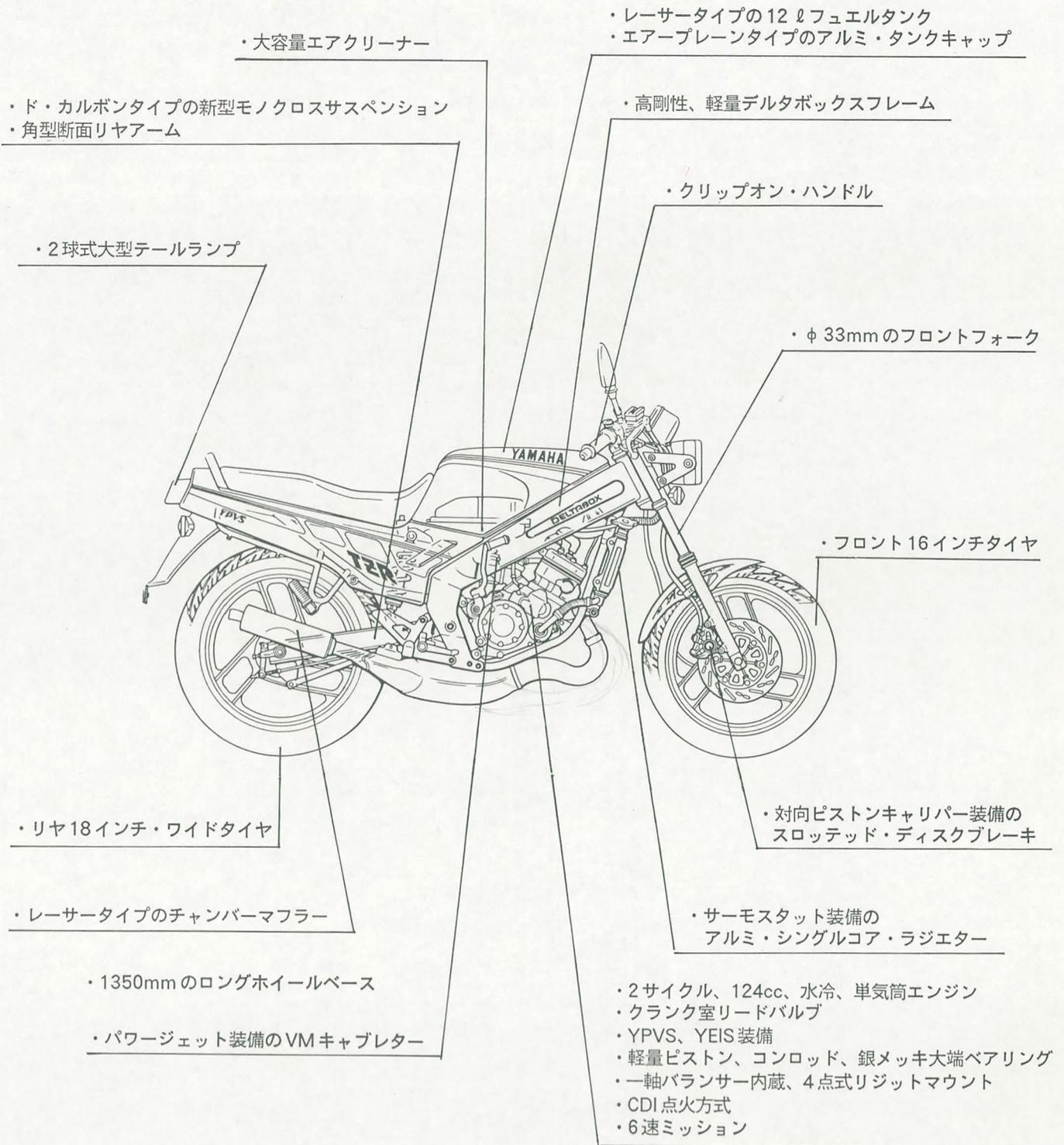
## 13. レーサータイプのフュエルタンク

レーサータイプのフュエルタンクは12ℓ容量で、エアプレーンタイプのアルミ製タンクキャップを採用しています。

## 14. その他のフィーチャー

その他、クリップオンハンドル、新設計のアルミ・ハンドルクラウン、角形ヘッドランプ、2球式の大型テールランプ、ゴムカバー付きアルミ・フートレスト、グラブバーなどを採用しています。

## ヤマハスポーツ「TZR125」フィーチャーマップ



## ヤマハスポーツ「TZR125」仕様諸元表

名 称		ヤマハ TZR125				1 次 減 速 機 構		ギ ヤ			
型 式		2RM				同 上 減 速 比		71/22	3.227		
						2 次 減 速 機 構		チェーン			
寸 法 及 重 量	全 長	2020 mm		動 力 伝 達 装 置	機	同 上 減 速 比		44/16	2.750		
	全 幅	695 mm				ク ラ ッ チ 形 式		湿 式 多 板			
	全 高	1005 mm				形 式		常時噛合式前進6段			
	シ ー ト 高	760 mm				操 作 方 法		左足動リターン式			
	軸 間 距 離	1350 mm				変 速 比 1 速		34/12	2.833		
	最 低 地 上 高	135 mm				" 2 速		29/16	1.812		
	乾 燥 重 量	104 Kg				" 3 速		26/19	1.368		
						" 4 速		24/21	1.142		
性 能	舗装平坦路燃費	55 Km/ℓ (50km/h)				" 5 速		23/23	1.000		
	最小回転半径	2.6 m				" 6 速		22/24	0.916		
	制動停止距離	8m (35km/h)		フ レーム 形 式		ダブルクレードル					
原 動 機	原 動 機 種 類	2サイクル・水冷・ クランク室リードバルブ		走 行 装 置	機	キ ャ ス タ ー		26° 10'			
	気 筒 数 配 列	単気筒				ト レ ー ル		91 mm			
	総 排 気 量	124 cc		制 動 装 置	機	形 式		前	油圧式ディスク		
	内 径 × 行 程	56.4mm×50.0mm				後	ドラム (リーディングトレーリング)				
	圧 縮 比	5.9 : 1		装 懸 置 架	機	ブレーキ胴径 又は ディスク有効径		前	214 mm		
	最 高 出 力	22ps/10000rpm				後	130 mm				
	最 大 ト ル ク	1.7kg・m/8500rpm		緩 衝 装 置	機	懸 架 方 式		前	テレスコピック		
	始 動 方 式	キ ッ ク 式				後	スイングアーム				
	潤 滑 方 式	分離給油 (ヤマハオートループ)				緩 衝 方 式		前	オイルダンパー、コイルスプリング		
	オイルタンク容量	1.1 ℓ		灯 火 及 照 明	機	ホイルトラベル		前	140 mm		
燃 料 装 置	エレメント種類	ウレタンフォーム				後	ガス、オイルダンパー、コイルスプリング				
	燃料タンク容量	12 ℓ				ヘ ッ ド ラ ン プ		12V45W/45W			
	キャブレター型式	VM26SS				マ ー カ ー ラ ン プ		12V 3.4W×1			
	電 気 装 置	点 火 方 式	C.D.I			テ ー ル ラ ン プ		12V 5W×2			
		点 火 プ ラ グ 型 式	BR8ES、BR9ES			ス ト ッ プ ラ ン プ		12V 21W×2			
バ ッ テ リ ー 容 量		12V5Ah (10Hr)		フ ラ ッ シ ャ ー ラ ン プ		12V21W×4					
				装 メ タ 着	速度計、回転計、水温計						



ヤマハスポーツ「TZR125」